



M.M.Honcho Newsletter

【2月号】 令和5年1月31日発行

一人ひとりの積み重なり

校長 小正 和彦

1月13日(金)には1月授業参観、第3回校長ミニ講演会を実施することができました。昨年度までと違い、本年度は授業参観・ミニ講演会ともに年間を通して予定通り実施することができ、授業での子どもたちの様子をご覧いただき、また私から本校や教育、子育てについての情報を直接お話しする機会を持てたことが、とてもよかったと思っています。保護者の皆様にはご多用の中、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

今回のミニ講演会では、「ESDプロジェクト学習による子どもの変容」と題して、1年1年の積み重なりによる子どもたちの成長、変容の様子をご報告させていただきました。ESD/SDGsをテーマにすることで、社会や世界との関わりを自分として捉えるようになってきていること。学級や学年でのプロジェクト学習(問題解決学習)を通して、主体的、協働的な学びの進め方がうまくなっていること。そして単年度の活動ではなく学校全体で継続して取り組んでいることにより、学びの進め方やESDへの理解、視点の深まり、価値観の醸成へと着実に積み重なっていきつつあること。開校5年目となり、高学年を中心に見られることをご報告させていただきました。後半では、教育奨励会川瀬会長と公開対談形式で進め、保護者の視点からの質問や感想をいただき、小学校6年間の問題ではなく、一人ひとりのこれからの進路選択にも有意義な力になることや、学校だけでなく家庭での価値づけや行動変容が一層その成果を伸ばすことになるなど、共通理解を

深める機会となりました。

1月22日(日)に東京で開催された第14回ユネスコスクール全国大会に参加してきました。基調パネルディスカッションでの講評で、聖心女子大学教授 永田佳之先生からESDを進める4段階として、①それって必要?(否定的)、②やってみよう!(Built-On)、③内在化(Built-In)、④持続可能性の文化、があるとのお話がありました。お話を聞きながら、本校は5年間の継続を通して、今は②から③への段階かなと思いました。一人ひとりの価値観、行動変容から社会の変容へと、一足飛びでは無理であり、本当に積み重ねの重要性を改めて理解し、だからこそこれからの子どもたちの成長がますます楽しみになりました。



いよいよ本年度も残り2か月となり、この学年のまとめの時期となりました。単にこの学年で学んだこと、取り組んできたことを振り返るだけではなく、自分ができるようになったこと、積み重なりを「メタ認知」することができるかと思っています。ご家庭での価値付け、ご協力もよろしくお願いいたします。

PTA

PTA活動へのご理解とご協力、ありがとうございます。

【子ども安全委員会 委員募集】

マチコミアンケートより、ご応募をお願いいたします!

件名「**重要**【子ども安全委員募集】」より

【次期(2023年度)PTA役員、奨励会役員募集】

ご質問等は、お気軽に本部あてメールへご連絡ください!

先日の授業参観では、111冊の本の寄付がございました。ご協力いただき、ありがとうございました。

また、先日、みなさんに集めていただいたベルマークで、「ドッチビー」を追加購入し、各クラスへ配布をいたしました。来年も、子供たちに楽しんでもらえるものを購入できればと思っています!

PTA本部(mmhoncho.pta@gmail.com)

みらい共創ネットワーク!

早いもので今年度も残すところあと2ヶ月となりました。新年度に向け登録者の皆さまに登録の継続確認や活動のお願い等の配信を予定しております。

マチコミにて随時メール配信しておりますので、ご確認の上、ご協力の程どうぞお願いいたします。なお新規登録もまだ受付しています!皆さまのご参加、お待ちしております!



代表 榎本文絵

(登録アドレス: mubr8845@machicomi.jp)